



アジアの 母と子を ささえる

- PHJは、東南アジアの人々の自立に向けて「保健・医療の教育」活動に取り組む国際保健医療支援団体です。
- PHJは、米国の国際NGO「Project HOPE」の日本法人として1997年に設立され、2006年に日本の国際協力NGOとして独立しました。
- PHJは、2001年に国税庁より認定NPO法人（第1号）に認定されました。
- PHJは認定NPO法人を取得しているため、寄付金は、所得税・法人税・相続税・一部自治体の個人住民税の優遇措置が適用されます。
- PHJは、910名の個人賛助会員と、およそ130の法人賛助会員に支えられています。（2020年9月現在）



アジアの母と子をささえる
特定非営利活動法人（認定NPO法人）
ピープルズ・ホープ・ジャパン

〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32
TEL：0422-52-5507
FAX：0422-52-7035
<https://www.ph-japan.org/>



特定非営利活動法人
（認定NPO法人）



ピープルズ・ホープ・ジャパン

<https://www.ph-japan.org>



©Toshihiro Kubo

お母さんと子どもの命を守り、 健康を育くむ、そのために。

カンボジア、ミャンマーでは、お母さんが出産時に亡くなるリスクは日本の30倍*以上。またミャンマーで赤ちゃんが1歳までに亡くなるリスクは日本の20倍にもなります*。これらの国は、過去の内戦や政治体制などさまざまな要因で、医療環境や医療人材が整っていません。

とくに農村部では自宅出産が多く、難産や多量出血など不測の事態に対応できず、お母さん、そして生まれてくる赤ちゃんも命を落とす可能性が高まります。

ピープルズ・ホープ・ジャパンが目指しているのは、誰もが健やかに暮らせる地域づくり。

そのために未来を担う母と子を中心とした保健サービスの充実に向けた活動を続けています。

*世界子供白書2019

PHJの活動の特徴

- ・ 自立化を目指した医療・保健分野の教育の実施
- ・ 現地のニーズに沿った地域密着型の草の根活動
- ・ 地域全体をハード・ソフトの両面から継続的支援

主な活動の成果

- ・ 約10年間で11棟の保健センターを建築し、同時に保健・衛生教育や栄養改善活動を実施。(インドネシア)
- ・ 保健センターでの分娩介助率を2%から77%に向上し、住民の運営による搬送システムを確立。(カンボジア)
- ・ HIV/AIDS 予防を目的に大学生・高専生を対象にピア教育を18年間で約55,000人に実施。(タイ)
- ・ 乳がん自己触診検診の推進活動で、5年間で19,667名がトレーニングに参加しました(うち28名が手術)。(ベトナム)
- ・ 中古救急車の寄贈による搬送システムの強化や3棟の助産診療センターの建築支援を実施。(ミャンマー)
- ・ 東日本大震災で被災した気仙沼、石巻、多賀城の病院機能の復興を支援。(日本)

PHJは東南アジアの人々が

健康に暮らせるように

保健医療分野の教育支援を行っています。

PHJは東南アジアで国際保健医療支援活動を行う認定NPO法人です。米国の国際NGO「Project HOPE」の日本法人として設立し、2006年「ピープルズ・ホープ・ジャパン」
として独立しました。

PHJの理念

すべての人が健康で希望をもって暮らせるように

PHJの目的

世界各国の人々に対して、健康及び医療環境の改善と向上に関する事業を行い、国際協力に寄与することを目的としています。

PHJの使命

自立しようとするアジアの人々が健康に暮らせるように、「保健・医療環境の向上」にむけて教育を中心として自立支援を行います。

運営基本方針

1. 「人間の尊重」

人間を尊重するという基本に立ち、世界の人々が健康で希望をもって暮らせるよう、その国の人々を信じ、自立化できるよう支援をしていきます。

2. 「良質な活動」

支援地域の現場ニーズを把握した上で、支援テーマを自立化への道筋を含め、支援国・地域と協力して選定し、積極的に活動支援していきます。

3. 「中立性」

運営にあたっては政治、思想、信仰だけでなく学校、企業に対しても中立性を維持します。

4. 「基金の効率活用」

皆様からのご寄付を1円でも多く現地支援に役立てることができるよう基金の効率的運営を図り、経費を削減します。

支援に関わる誰もがうれしい HAPPY・HAPPY コンセプト



©Toshihiro Kubo

- 1958年 米国 Project HOPE 設立
- 1997年 民間の「任意団体」プロジェクト HOPE ジャパンとして活動スタート
医療機器・技術支援開始（インドネシア）
- 1998年 タイ事務所開設
障がい児・慢性疾患児支援開始（タイ）
口腔衛生教育支援開始（インドネシア）
- 1999年 インドネシア事務所開設
HIV/AIDS 予防教育支援開始（タイ）
小児先天性心臓病手術支援開始（タイ）
経済企画庁（現内閣府）より「特定非営利活動法人」として認証される
- 2001年 国税庁より認定NPO法人（第1号）として認定される
- 2002年 子宮頸がん・乳がん検診推進開始（タイ）
医療機器・技術支援開始（カンボジア）
- 2003年 カンボジア事務所開設
母子保健改善活動開始（インドネシア、カンボジア）
- 2006年 ピープルズ・ホープ・ジャパンとして独立・改称
- 2008年 ベトナムでHIV/AIDS 予防教育（～2010）、
乳がん早期発見事業（2011～2015）を実施
- 2011年 東日本大震災緊急・復興支援開始
- 2015年 ミャンマー事務所開設
母子保健改善活動開始（ミャンマー）
- 2016年 タイ事務所、インドネシア事務所閉鎖
熊本地震医療支援募金実施（日本）
- 2017年 創立20周年